

第4期加古川市地域福祉計画

未来につながる 支えあいのまち 加古川

～いま一度 みんなでつなぎ育てる まち地域づくり～



令和3年3月

加古川市

はじめに

加古川市では、平成28年に「第3期加古川市地域福祉計画」を策定し、「未来につながる支えあいのまち加古川 ～いま一度みんなでつなぎ育てる地域づくり～」を基本理念に掲げ、すべての市民が生涯を通していきいきと、自分らしく、安心して暮らせるよう、地域における様々な担い手がつながり、支えあう仕組みである「地域包括ケアシステム」の構築をめざして施策を展開してまいりました。



しかし、人口減少、少子高齢化が急速に進行し、ひとり暮らし世帯、高齢者世帯が増えるとともに、身近な地域における人と人とのつながりが希薄化して、互いに支えあう関係づくりが難しくなっています。

また、社会・経済情勢の変化に伴う雇用環境の悪化等の影響により、生活困窮やひきこもりによる貧困の連鎖や、社会とのつながりを失った人の社会的孤立をはじめ、8050問題やダブルケアなど、個人や世帯が抱える問題は複雑・複合化してきています。

こうした中、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めるためには、地域に暮らすすべての人や地域福祉活動を行う団体、関係機関等が、分野を超えてつながるとともに、それぞれが持つ強みを生かして重層的なネットワークや支援体制を構築し、課題解決を目指すことが重要となります。

この度、本市では、市民の皆さまをはじめとした、様々な地域福祉の担い手の皆さまの参加と協力を得て、「第4期加古川市地域福祉計画」を策定しました。本計画では、第3期計画の考え方を引き継ぎ、自助・互助・共助・公助の連携とともに、地域で暮らすすべての人を支える仕組みとなる「地域包括ケアシステム」の深化を目指し、「誰一人取り残さない地域共生社会」の実現に向けて様々な取組を進めてまいります。

今後も皆さま方と手を携え、加古川市の地域福祉の推進に全力で努めてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、多大なご尽力をいただきました加古川市地域福祉計画策定委員会委員の皆さまをはじめ、貴重なご意見を賜りました多くの皆さまに心からお礼を申し上げます。

令和3年（2021年）3月

加古川市長 岡田 康裕

目次

第1章 計画の策定に当たって	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の位置づけ	3
3 計画の期間	5
4 計画の策定体制	6
第2章 加古川市の現状について	7
1 データからみた加古川市	8
2 地域活動等の状況	21
3 第3期計画における取組状況	26
4 地域活動団体等の現状	31
5 第3期計画の総括	35
第3章 計画のめざす方向	39
1 基本理念	40
2 基本的な視点	40
3 基本目標	42
4 施策の体系	43
5 加古川市がめざす地域福祉のイメージ	45
第4章 施策の展開	47
1 地域福祉活動に関する人・基盤づくり	48
(1) 人材の発掘と育成	48
(2) つながる場の創設	48
(3) 活動の支援	49
(4) 参加意識の醸成	49
2 必要なサービスを受けられる仕組みづくり	50
(1) 情報提供体制の充実	50
(2) 相談窓口の充実	50
(3) 権利擁護の推進	51
(4) 自立を支援する体制の充実	52
3 地域の課題を支えあう仕組みづくり	53
(1) 地域課題の共有	53
(2) 地域の安全・安心の確保	53
(3) 福祉・保健・医療と生活関連分野の連携強化	54
第5章 加古川市成年後見制度利用促進基本計画	55
1 計画の策定に当たって	56

2	成年後見制度を取り巻く現状と課題	56
3	基本目標	57
4	施策の展開	58
(1)	成年後見制度の普及啓発	58
(2)	相談機能の充実と利用促進	58
(3)	地域連携ネットワークづくり	58
第6章	計画の推進	59
1	多様な主体の協働による計画の推進	60
2	地域福祉の推進	64
資料編		65
1	加古川市地域福祉計画策定委員会規則	66
2	加古川市地域福祉計画策定委員会委員名簿	68
3	加古川市地域福祉計画策定委員会開催経過	69
4	用語解説（五十音順）	70